

東京都商品等安全対策協議会

# 論点について

---

水辺のレジャーにおける  
ライフジャケットの着用と安全な使用

# 検討対象

## ○ 固型式ライフジャケット

固型式

浮力体に固型物を使用しているもの

様々な場所で使用可能

比較的安価で点検等が容易なため、水辺のレジャーでの使用が多い

ライフジャケット

水上で呼吸可能な浮遊姿勢を保つために着用する上着型の浮き具

※ 救命胴衣以外のもの（フローティングベスト等）も含む

## ○ 海や河川等で、水に入る可能性がある レジャー活動をする人

水辺のレジャーの例：水遊び\*・遊泳、岸壁などでの釣り、ボート遊び

\* 海・湖・川などの水に入って遊ぶこと。「遊泳」など特定の名称がある遊びは除く。

<検討対象外>

- ・ 固型式ライフジャケット以外の商品
- ・ 着用義務のあるレジャー活動（釣り船での釣り等）

# 背景

- 水難者数は**横ばい**で推移、死者・行方不明者の**割合が高い**
  - ライフジャケットは落水時等の**呼吸可能な姿勢の確保に有効**
- しかし着用義務がない水辺のレジャー時の**着用率は低い**

レジャー活動で使われるライフジャケットは、  
性能基準があるものとなないものが混在している。

(水遊びなどで着用するライフジャケットに強制の性能基準はない。)

# 課題

## ○ 着用義務がない水辺のレジャー活動でのライフジャケットの着用率は低い

### 【アンケート・着用調査】消費者の現状等の把握

- ・着用実態（レジャー別の着用経験の有無、所有率等）
- ・着用しない理由
- ・消費者のライフジャケットへの認識・需要

### 【検証実験】ライフジャケットの安全性等の検証

- ・商品の浮力試験、強度試験、浮遊試験

# 協議会での主な論点

現状（着用実態・商品展開・法規制・アンケート結果など）を踏まえ、**課題を整理**する。

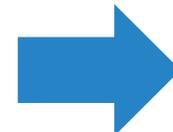
安全に使うために **消費者への啓発** が必要な内容や、より着用につながる **商品力の向上など** を検討する。

## ○ 消費者に特に訴えたいことは？

- ・ライフジャケットの着用効果、着用の必要性 など
- ・選び方、正しい着用方法、保管方法 など

## ○ 着用につながる取組とは？

- ・着用する機運の醸成 など
- ・消費者の要望を踏まえた機能向上 など



着用しやすい環境  
購入に繋がる魅力のある商品

※ 機能向上などの検討にあたっては、**固型式以外**も、必要に応じて議論可能

## 検討外とするもの

- ・ 以下の内容は、既に他の機関で検討等が行われている。
- ・ 本協議会では主に「商品安全」の観点で協議を行うため、原則検討外とする。

- ・ 場所・活動内容による着用、非着用の是非
- ・ 着衣水泳指導など、水難時の対処への教育
- ・ 災害時の着用や備蓄 など